

第3回 日高地域デザイン 懇談会を開催しました

回
覧

「第3回日高地域デザイン懇談会」を、8月10日（火）日高文化体育館で開催しました。「地域デザイン懇談会」とは、地域に必要な施設・公共サービスの提供機能について、市民の方々と一緒に議論する場です。

今回の懇談会では、第2回目の懇談会で「施設（ハコモノ）への意見」と「施設でのサービスへの意見」に区分し議論していただきましたので、その結果について振り返りを行いました。

次に、年代別のグループに分かれて議論していただきました。各グループで議論したい施設を選定し、今後の方向性について「他の施設と一緒になるなら?」、「地元で管理活用するなら?」、「残してほしい施設は?」などさまざまな観点から検討していただきました。最後に各グループワークの結果を発表してもらい、全体で共有しました。

●懇談会の様子●



※次回開催日は、決まり次第ホームページ等でご案内いたします。

当日の配布資料など、詳細は市ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】

公共施設マネジメント推進室 電話 21-9129
日高振興局 地域振興課 電話 42-1111

第3回

参加者の皆さまからの意見の一部を紹介します

Aグループ

- 東部健康福祉センター ・プール以外の機能を日高健康福祉センターに移転。
・プールは、統廃合後の学校跡に移転してはどうか。
- 日高地区 ・集約化することで駐車場が足らなくなる。
コミュニティセンター →可能ならシャトルバスを地域運営する。

Bグループ

- 歴史博物館 ・図書館機能を統合。加工研修所の朝市を博物館前で行っては。
・歴史博物館の機能を図書館に統合し、建物は民間に売却しても。
- 殿食材供給施設 ・農林産物加工研修所と農林漁業体験実習館を集約する。
・集約されると行きやすく、体験も加工販売もできる。

Cグループ

- 歴史博物館 ・図書館と子育てセンターを集約し、複合施設とする。
健康福祉センター ・博物館に図書館等のスペースがない場合は、センターに集約。
日高振興局 ・図書館の移転に伴い空いたスペースに社協が入り、福祉機能を振興局内に集約するのはどうか。

Dグループ

- 歴史博物館 ・図書館と子育てセンターの機能を、博物館に集約する。
・展示部分を植村直己冒険館へ移転→空きスペースを有効活用。
・子育てなどの相談ができ、同世代の憩いの場とする。
- 神鍋高原体育館 ・新しくできるホテルや温泉施設などと、一体的に利用する。

Eグループ

- 図書館日高分館 ・大人向け図書館（歴史博物館へ）
・子ども向け図書館（植村直己冒険館へ） } 機能を分ける
- 歴史博物館 ・学生が勉強できるスペース、静かに過ごせるスペース、仕事のできるスペースを設けてはどうか。

◆ご意見・ご感想◆

- ・毎回グループが変わり、新鮮な気持ちで意見交換ができて良かった。
- ・具体的な意見が出てきて、次回からの会 ワクワク！！
- ・話しやすかった。複合化されみなさんの動線も考えた意見で良いと思う。
- ・楽しかった。あっという間に2時間過ぎた。
- ・自分が思いつかないようなご意見がたくさん聞いてとても参考になった。

【参加者アンケートより】